



知心健



～ 自らの生活を開拓し 創造する生きがいを求めて ～

<http://www.shunkoudai.jhs.asahikawa-hkd.ed.jp/>

「新年度のスタートにあたって」

校長 大城 亮 二

暖かな陽気の中、令和4年度が無事にスタートいたしました。皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年度はコロナの感染拡大が収まらず、地域・保護者の皆様方とお会いする場面が少なくなってしまったのがとても残念でした。今年度こそ、コロナが収束してマスク生活が終わることを願っております。しかし、4月に入ってから10代への感染が急拡大している状況で、なかなか先を見通すことが難しい状況が続いています。

さて、令和4年度は新1年生88名が仲間に入り、全校生徒289名でスタートしました。新学期が始まり、約1ヶ月が過ぎようとしていますが、廊下ですれ違う元気のよいあいさつに心が和みます。学級の組織づくりや目標づくり、新入生が加入し活気がもどった部活動、3年生は目前にせまった修学旅行に向けて取組を開始し、元気で明るい声が校舎内外に響きわたっています。

始業式、入学式に私から生徒の皆さんに3つのお願いをしました。1つ目は元気なあいさつをしてほしい、2つ目は相手を思いやる心をもって行動してほしい、3つ目は夢や目標をもって生活してほしい、ということです。生徒の皆さんには、一年間、忘れることなく3つのことを常に意識して学校生活を送ってくださることを願っております。

学校には教育目標があります。本校の教育目標は「自らの生活を開拓し、創造する生きがいを求めて ～確かな学力をもち、自ら学び続ける生徒 豊かな心情をもち、互いに協力する生徒 健康な身体をもち、よく働く生徒～」です。この教育目標を実現させるために、学校では様々な教育活動が行われています。

年度当初、全教職員で春光台中学校のすべての子どもたちを育てていくという意識をもち、教職員一人一人の持ち味を生かし、子どもたちに寄り添い、触れあっていくことを確認いたしました。子どもたち一人一人の良さや可能性を認め、めざす目標達成に向けて支援していきます。さらに、その支援は学校だけではできませんので、保護者や地域の方々の協力を得ながら取り組み、地域の中の学校として地域のために貢献していきたいと考えております。今後ともご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

